

平成25年9月吉日

会 員 各 位

弁 理 士 同 友 会  
幹 事 長 粕 川 敏 夫  
担 当 副 幹 事 長 山 下 幸 彦  
北 海 道 委 員 長 石 埜 正 穂

電話 011-611-2111 (内線 2731)

北海道研修会のご案内

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、本会会員の石埜正穂先生、吉田芳春先生のお二方をお招きして、下記の内容についてご講演いただくことに致しました。参加希望者は、申込書に必要事項をご記入の上、9月27日(金)までにお申し込み下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

また、日本弁理士会の継続研修として実施し(単位認定申請中)、所定の申請をすると外部機関研修として単位が認められる予定です(第1部・第2部の双方参加必須 予定単位数：3単位)。なお、15分以上の遅刻をした場合には、受講したものと認められません。公共交通機関等の遅延、自己の行為に起因しない理由であっても、受講したものと認められませんので、時間に余裕をもって会場にお越しください。また、中座、早退の場合については、時間にかかわらず、受講したものと認められません。

敬具

記

**第1部「産学連携の課題」(1時間)**

2004年の国立大学法人法にて『研究成果の社会還元』が大学の使命と明記されてから、特許を中心とした知的財産権を活用した産学連携が行われるようになった。国立大学法人法が制定されてから10年となるこの期に、知的財産権に於ける産学連携の課題を検討し、今後のより良い産学連携について説明を行う。

**第2部「TPP締結に伴う知的財産権への影響」(2時間)**

本年7月から日本も交渉に参加することになったTPP(環太平洋パートナーシップ協定)には、関税などとともに『知的財産』も交渉の対象として明記されている。TPPが発効された場合の日本に於ける知的財産権への影響を検証、説明するのとともに、将来のTPP発効に備えた現時点からの準備、対応についても必要に応じて説明を行う。

講 師 第1部：石埜 正穂 先生(本会会員・弁理士)  
第2部：吉田 芳春 先生(本会会員・弁理士)  
日 時 平成25年10月26日(土) 午後1時30分～4時45分  
場 所 TKP札幌カンファレンスセンター カンファレンスルーム6C  
住所：〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西3丁目1-6  
札幌小暮ビル 6階  
アクセス：札幌駅前地下歩行空間 1番出口から徒歩1分  
<http://tkpsapporo-bc.net/access.shtml>  
会 費 同友会会員・非会員ともに無料

----- eメールにてお申し込みください -----

**研 修 会 申 込 要 領**

北海道委員長 石埜 正穂 宛 [ishino@sapmed.ac.jp](mailto:ishino@sapmed.ac.jp)  
( [AT] を @ に変換して下さい )

10月26日(土)の研修会に参加を申込みます。

ご氏名

登録番号